

会 議 録

1 会議名

令和4年度第6回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○協議事項（公開）

- (1) 安塚区地域協議会委員視察研修について
- (2) 大・浦・安地域協議会委員研修会について

○報告事項（公開）

- (1) 安塚中学校、浦川原中学校及び大島中学校の統合方式について

○自主的審議事項（公開）

- (1) 住みやすい安塚の在り方について

○その他（公開）

3 開催日時

令和4年7月27日（水）午後7時から午後8時45分まで

4 開催場所

安塚区総合事務所 3階 301会議室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：池田裕夫、石田ひとみ、小松光代、新保良一、中村真二、
外立正剛、秦克博、松苗正二、松野修、山岸重正、吉野誠一
- ・事務局：安塚区総合事務所 小林所長、大島次長、小林市民生活・福祉グループ長（併
教育・文化グループ長）、村松班長、萬羽主任
- ・教育総務課：瀧本課長、小林参事、小酒井係長

8 発言の内容（要旨）

【大島次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・池田康雄委員の欠席を報告

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【松苗正二会長】

- ・挨拶

【大島次長】

本日の会議録の確認は、内規により松苗正二会長にお願いします。

条例第8条第1項の規定により、松苗正二会長から議長を務めていただく。

【松苗正二会長】

本日は報告事項の関係で教育総務課の職員が出席されているため、次第の進行順とは異なるが、次第4報告事項(1)安塚中学校、浦川原中学校及び大島中学校の統合方式について、から議事を進めていく。

教育総務課に説明を求める。

【教育総務課 瀧本課長】

日頃、上越市教育委員会の取組に対して、地域協議会の皆様からご協力を賜り、感謝申し上げます。

本日は、安塚中学校、浦川原中学校及び大島中学校の統合方式について報告させていただきます。

先日、6月30日(木)に安塚中学校・浦川原中学校・大島中学校の統合方式に関する第2回意見交換会を開催した。安塚区地域協議会からは、松苗会長に出席いただいた。

統合方式については、意見交換会において、新設統合ということで多くのご意見をいただいたことから、上越市教育委員会として統合方式を新設統合に決定させていただいた。決定した内容及びアンケート結果等をお知らせするため、本日資料として配布しているチラシを広報上越8月号と一緒に3区の地域住民の皆様にも全戸配布させていただいたところである。

今後、統合に向けた手続きの検討を進めていくことになるが、本日は統合までの予定等を説明させていただきます。

【教育総務課 小林参事】

配布資料に基づき、安塚中学校、浦川原中学校及び大島中学校の統合に係る取組について説明。

【松苗正二会長】

教育総務課から説明があったが、何か質問等あるか。

【吉野誠一委員】

2点お願いしたい。

まず、1点目は新設統合に決定したという説明についてである。あの場では決定したが、意見交換会の中で松苗会長は、安塚区地域協議会としては会議終了後の協議で決定したというふうに意見を述べている。また、大島区地域協議会からは何も聞いていなかったようである。私は安塚中学校の学校運営協議会の会長を務めているが、根拠法に基づいて設置された機関であるため、9月に開催される学校運営協議会の会議の中できちんと議題に挙げて協議を行い、決定したうえで公式に返答をしたいので持ち帰らせてほしいと述べた。あの場では新設統合に決定したが、我々は常に議事録が残る中で協議を行っている。大島区や浦川原区の地域協議会、学校運営協議会では議題に挙げて協議し、議事録が残っているのかお聞きしたい。

2点目に学校適正配置審議委員会は、通学時間等の基準を定めている。冬場のことを考えると、大島区や安塚区から浦川原区へ通学する場合、それを大幅に超えると思う。それらについて、いつどこで誰が適正配置基準を改正するのかお聞きしたい。

【教育総務課 瀧本課長】

教育委員会としては、これまで保護者の皆様との意見交換、地域の皆様への説明と意見交換、アンケートの実施等により広く意見をお聞きし、3中学校を統合するということが決定させていただいた。次に統合方式について意見をお聞きするため、関係する団体の代表者の皆様からお集まりいただき、意見をお聞きしたところである。

今ほど学校運営協議会では正式に議論がなされていないとのご意見があったが、教育委員会としては、第2回意見交換会の中でほかの団体の皆様からいただいたご意見も踏まえ、統合方式を新設統合に決定させていただいたところである。各地域協議会等でのように議論されたかについては、情報を持ち合わせていないため、この場での回答は差し控える。

また、教育委員会では学校適正配置の基準を定めているが、こちらについては概ねの基準を定めたものであり、それぞれの地域の実情に応じて判断することになる。先日、学校適正配置審議委員会が開催され、3中学校の統合に向けた現状をご説明させていただいた。通学方法については、通学距離がかなり長くなる場合もあるため、統合に向けた検討の中で具体的な通学方法等を決定していくということでご説明している。

【吉野誠一委員】

何を言っているのかよく分からない。

1点目について、意見交換会で挙げられた意見というのは、出席した地域協議会や学校運営協議会の会長の個人的な見解や何人かで話し合った見解であって、機関を代表して決定されたものではないということを明確に申し上げたい。行政というのは、広辞苑によれば、法の範囲の中でしか事務を行えないはずである。教育総務課は法の仕組みなどをどのように考えているのかと思い、質問した。そんなに突っ走ってよいものかということである。

2点目について、準備委員会の中で状況に応じて決めれば、成り行きで学校適正配置審議委員会も認めるということか。学校適正配置審議委員会は、通学時間について基本的な考え方という冊子を出して、きちんと審議して決めているはずである。その部分の取扱いはどうなのか。

【教育総務課 瀧本課長】

適正配置基準については、学校適正配置審議委員会の意見を踏まえて策定されているが、概ねの基準として示したものである。基準に合わない部分については、地域の状況に応じて検討していくというふうに明記されている。統合に向けた準備を進める中で通学方法を検討していくことになるので、その検討結果を学校適正配置審議委員会にご報告させていただく。あくまでも目安の基準として定められたものであり、明記もされているので後ほどご確認いただきたい。

【吉野誠一委員】

学校適正配置審議委員会は通学時間を概ね30分と定め、それを答申か何かで出して、教育委員会が委員会の中で決定していると思う。だから、準備委員会の中で決定した内容に沿って成り行きでこうなるということではなく、本来であればその報告を受けて学校適正配置審議委員会が定め、教育委員会が承認するという流れになると思っていた。

【教育総務課 瀧本課長】

今ほど申し上げたとおり、学校適正配置基準については、子どもたちの最適な教育環境を考えるために定められたものであるが、「ここに定めた適正配置基準に適合しない場合には、地域の皆様と十分な話し合いを行い、合意を得て、よりよい教育環境を作り上げていこうとするもので、そのための指針になるものである」というふうに明記されている。基準に合わない場合には、地域の皆様から十分にご意見をお聞きしながら決めていくことになるので、基準を変えなければいけないというものではない。

【吉野誠一委員】

地域の皆様と言われたが、準備委員会の人たちだけで地域の皆様というふうに捉える

のか。

【教育総務課 小林参事】

地域の皆様からご意見をお聞きするという点については、準備委員会の中でご意見をお聞きするほか、統合実行委員会の全体会でもご意見をお聞きすることになる。通学に関しては、子どもたちの負担や保護者の皆様のお考えを十分くみ取るために準備委員会や統合実行委員会の中で審議していくことになる。

【吉野誠一委員】

承知した。

【松苗正二会長】

ほかに質問等あるか。

(質問なし)

ほかに質問等なければ、安塚中学校、浦川原中学校及び大島中学校の統合方式についての報告は以上で終了する。ここで教育総務課の職員は退席となる。

(教育総務課職員退席)

次に次第3協議事項(1)安塚区地域協議会委員視察研修についての協議に移る。

このことについては、第2回地域協議会において、今年度の年間活動計画について協議した際、実施を前提としながら7月に実施内容を検討することとしていた。本日は最初に今年度視察研修を実施するかどうか、皆さんの意見を今一度聞いたうえで、研修の実施内容を検討していきたいと思う。視察研修の実施について、意見のある方はいるか。

【山岸重正委員】

新型コロナウイルスの感染が拡大しているため、視察研修は自粛した方がよいと考えている。

【松苗正二会長】

山岸委員から、視察研修は自粛した方がよいのではないかと意見をいただいた。ほかに意見のある方はいるか。中村委員はいかがか。

【中村真二委員】

山岸委員の意見と同じで今年度の実施は見送った方がよいと思う。

【松苗正二会長】

外立委員はいかがか。

【外立正剛委員】

新型コロナウイルスのことを考慮すると、実施は見送った方がよいと思う。

【松苗正二会長】

池田裕夫委員はいかがか。

【池田裕夫委員】

今年度は無理だと思う。

【松苗正二会長】

視察研修について、今年度の実施は見送った方がよいと考える方は挙手をお願いしたい。

(挙手多数)

挙手多数により、今年度の視察研修の実施は見送ることとする。

次に協議事項(2)大・浦・安地域協議会委員研修会について協議を行う。今年度は安塚区が幹事を務めることになっており、視察研修と同様に実施を前提としながら7月に実施内容を検討することとしていた。本日は最初に今年度大・浦・安地域協議会委員研修会を実施するかどうか、皆さんの意見を今一度聞いたうえで、研修の実施内容を検討していきたいと思う。大・浦・安地域協議会委員研修会について、意見のある方はいるか。新保委員はいかがか。

【新保良一委員】

新型コロナウイルスの感染者数が増えてきているため、大島区及び浦川原区地域協議会委員の意見を聞いてみてはいかがか。

【松苗正二会長】

ほかに意見のある方はいるか。

【吉野誠一委員】

私は絶対に中止すべきであると思っている。もし、実施することになった場合は、テレワークでの実施を検討してほしい。

【松苗正二会長】

ほかに意見のある方はいるか。

(意見なし)

ほかの地域における合同研修会の実施状況について、事務局の方で情報を持っていれば教えてほしい。

【萬羽主任】

ほかの地域における合同研修会について、情報提供させていただく。今年度に入り、合同研修会が2地域で実施されている。最初は6月24日(金)に開催されたもので、

板倉区、牧区、中郷区、清里区の4区合同研修会である。内容としては、小田副市長の講演となっており、テーマは今後の市政運営についてである。次は6月30日（木）に開催されたもので、柿崎区、大潟区、頸城区、吉川区の4区合同研修会である。内容としては、中川市長の講演となっており、主に元気事業についての講演ということである。

【松苗正二会長】

事務局から、ほかの地域における合同研修会の実施状況について、情報提供をしても良かったが、意見のある方はいるか。松野委員はいかがか。

【松野修委員】

正直迷っているところである。なかなか各区の地域協議会委員で集まる機会がないため、意見交換等できるとよいと考えているが、新型コロナウイルスの感染者が増えている点が気がかりである。できれば実施してほしいという気持ちである。

【萬羽主任】

当初、今回の地域協議会で研修の実施内容を決定いただき、10月または11月に実施するというスケジュールをお示ししていたところであるが、新型コロナウイルスの感染拡大が続いている中、この場で実施するかどうかを判断いただくのは難しいと考えている。研修の実施時期については、10月または11月にこだわる必要はなく、1月や2月に先送りする形でも差し支えない。また、大島区及び浦川原区地域協議会の意見を聞きたいとのお話もあったが、今回は安塚区地域協議会が幹事を務めることになるので、研修を実施するかどうかについては、安塚区地域協議会の中でまずは検討いただきたい。

【松苗正二会長】

事務局から、研修の実施時期については、年度内であれば差し支えないとの説明があった。新聞報道等を見ると、徐々に感染者数は減少に転じていくというデータもあるようである。そういったことも踏まえて、状況を見ながら検討するという考え方もあると思う。これについて、意見のある方はいるか。

【外立正剛委員】

研修会の実施方法について、1点お願いしたい。昨年度、大島区で開催された研修会では、講師の講演を一方的に聞くだけで終わってしまった。研修の実施方法によって内容が大きく変わってくる。講演を聞くだけで終わってしまったら、研修の意味がないし、実施しなくてよい。3区が抱える問題点について、地域協議会委員同士で意見を交わす場面があれば、参加したいと思う。

【松苗正二会長】

研修会の実施内容については、今後協議をしながら、検討を進める。

事務局に確認したい。例えば、11月末に研修会を実施することとした場合、大島区及び浦川原区地域協議会に対して、いつくらいまでに案内を行う必要があるか。

【萬羽主任】

外部の方に講師を依頼する場合は、そちらとの調整も必要になる。大島区及び浦川原区地域協議会に対しては、9月末から10月初めころまでにご案内できればよいと考えている。その後、出欠の確認や詳細を詰めていく作業が必要になると思われるので、そのようなスケジュール感でお願いしたい。

【松苗正二会長】

年度内に実施できれば問題ないということであるが、雪の心配もあるので、11月いっぱいくらいを目途に考えた方がよいと思っている。新型コロナウイルスの感染状況も見ながら、8月の地域協議会で改めて検討を行うこととする。実施することになった場合、どのような内容がよいか、皆さんの意見をお聞きしたい。先ほど外立委員から、講演ではなく、3区が抱える課題点について、意見交換を行ってはどうかという提案があった。ほかに意見のある方はいるか。

【吉野誠一委員】

実施時期を先送りしても、また変異株等出てくれば、爆発的に感染が拡大する可能性がある。

【松苗正二会長】

それはその都度判断するしかないと思う。

まずは、実施する方向で内容を検討していきたい。ほかに意見のある方はいるか。小松委員はいかがか。

【小松光代委員】

新型コロナウイルスは深刻な問題であるが、何でもかんでも自粛するのではなく、知恵を絞って実施する方向で検討した方がよいと思っている。実施方法については、これから検討していかなければならない。ただし、新たな変異株等が出るなど、状況が変わった場合にはその都度検討をする必要がある。

【吉野誠一委員】

テレワークはありか。36人が一堂に会するというのは、難しいと思う。

【小松光代委員】

講演を聞くのではなく、意見交換を行うとすると、テレワークは難しい気がする。

【松苗正二会長】

皆さんから色々と意見をいただいたが、実施するかどうかについては、次回の地域協議会の中で最終的な決定を行いたいと思う。現時点において、実施する方向でよいと考える方は挙手をお願いしたい。

(挙手多数)

賛成多数により、大・浦・安地域協議会委員研修会は実施する方向で検討することとし、次回の地域協議会の中で最終的な決定を行う。

研修の内容についても、色々と意見をいただいたが、ほかに意見のある方はいるか。中村真二委員はいかがか。

【中村真二委員】

私は、今年度実施しなくてよいと思っていたので、今は意見を持っていない。

【松苗正二会長】

池田裕夫委員はいかがか。

【池田裕夫委員】

外立委員の意見を聞いて、なるほどと思った。単に話を聞くだけでは、研修にはならない。と言っても、3区の問題点を取り上げるのもなかなか難しい。次回の地域協議会に向けて、各自検討することとしてはどうか。

【松苗正二会長】

池田裕夫委員から提案があったが、次回の地域協議会に向けて、各自検討してもらうこととしてよろしいか。

(「はい」の声多数)

それでは、大・浦・安地域協議会委員研修会については、来月の地域協議会の中で実施するかどうかの最終決定と実施内容に関して協議を行うこととする。

【村松班長】

本日の協議結果について、確認させていただきたい。

本日の協議により、大・浦・安地域協議会委員研修会は実施することに決定したと捉えてよろしいか。

【松苗正二会長】

実施を前提に検討を進めるということである。

【村松班長】

実施するかどうかについては、次回の地域協議会の中で最終的に決定するという
ことでよろしいか。

【松苗正二会長】

そのとおりである。

以上で大・浦・安地域協議会委員研修会についての協議は終了する。

次に次第5自主的審議事項（1）住みやすい安塚の在り方についての協議に移る。事
務局に説明を求める。

【萬羽主任】

資料No. 1及び2に基づき、小委員会における検討結果について説明。

【松苗正二会長】

事務局から説明があったが、何か質問等あるか。

（質問なし）

それでは、資料No. 1の（1）テーマについてから、順番に協議を行う。

前回の地域協議会における協議の結果を踏まえ、小委員会で改めて検討し、案として
まとめたものが資料に記載されている。黄色のマーカー部分が前回からの変更箇所にな
っている。意見のある方はいるか。外立委員はいかがか。

【外立正剛委員】

テーマについては、このとおりでよいと思う。

【松苗正二会長】

秦委員はいかがか。

【秦克博委員】

前回の地域協議会における協議結果が反映されているので、このとおりでよいと思う。

【松苗正二会長】

中村委員はいかがか。

【中村真二委員】

このとおりでよいと思う。

【松苗正二会長】

それでは、（1）テーマについては、案のとおりの内容で進めることとする。（2）実
施方法について、意見のある方はいるか。山岸委員はいかがか。

【山岸重正委員】

このとおりでよいと思う。

【外立正剛委員】

対象者への案内方法について、お聞きしたい。このようなテーマで意見をお聞きしたいというふうに事前に開催案内の中で伝えておかないと、当日なかなか意見が出ないと思う。現在、私の集落でも同様のことに取り組んでおり、趣旨等を伝えていても、あまり意見が出ていない。

【新保良一委員】

事前に資料を配布することになっていたのではないか。

【外立正剛委員】

資料を配布しても、読んできてくれるとは限らない。分かりやすい記載にした方がよいと思う。

【松苗正二会長】

事務局に確認したい。意見交換会の対象者に対して、事前に資料を配布するというところでよろしいか。

【萬羽主任】

前回の地域協議会で確認いただいた内容として、年代別のクロス集計結果の資料を事前に配布するというで決定していた。そのほかに小委員会の中で挙げた意見として、事前にテーマを示しておく、意見交換会がスムーズに進むのではないかとのご意見があった。そのような点も含めて本日協議いただきたい。

【松苗正二会長】

事務局から説明があったが、ほかに意見のある方はいるか。

【吉野誠一委員】

小委員会では、事前にクロス集計結果の資料を開催案内と一緒に送付し、意見交換会当日は、まずアンケート結果全体を通しての感想をお聞きするところから始めて、具体的なテーマの内容に入っていくってはどうかという意見があったと思う。

【松苗正二会長】

山岸委員はいかがか。

【山岸重正委員】

対象者に対して、意見交換会の中でお聞きしたい内容を事前に伝えておき、ある程度自身の中で考えを整理してから、参加してもらった方がよいと思う。開催案内のほかに

メモ用紙を付けてはどうか。

【中村真二委員】

吉野委員が言われたとおり、最初にアンケート結果全体を通しての感想をお聞きした方がよいと思う。

【松苗正二会長】

外立委員はいかがか。

【外立正剛委員】

吉野委員の意見に賛成である。

【松苗正二会長】

池田裕夫委員はいかがか。

【池田裕夫委員】

小委員会の中で話し合った内容のうち、まだ本日報告されていないものがある。当日は最初に安塚コミュニティプラザのホールに集まってもらってから、グループ分けをするとか、松苗会長が皆さんに意見交換会の趣旨を説明するといった部分である。

【新保良一委員】

意見交換会のグループ分けについては、後で話があるのではないか。

【松苗正二会長】

小委員会の中では、会長・副会長を除く10名の委員が4グループに分かれ、司会進行や書記を務めて進めていってはどうかという意見があった。欠席者が生じる可能性もあるが、1グループに2名または3名ずつ委員が入るといったようなイメージである。

当日は、最初に私の方から出席者の皆さんに御礼を申し上げ、意見交換会の趣旨を説明したうえで意見交換に入っていきたいと考えている。意見交換の時はグループごとに会場を分けて行う形を想定している。吉野委員から補足等あるか。

【吉野誠一委員】

趣旨説明というか、なぜ私たちが自主的審議事項に取り組んでいるかについて、話してもらえればよいと思う。また、開催案内の中にもそのような説明を入れてもらいたい。先ほど山岸委員から提案のあった内容も含めて、後日小委員会で再検討してはどうか。

【村松班長】

改めて小委員会で検討してはどうかというご意見があったが、日程的に厳しい面があるので、本日決定いただきたい。

【松苗正二会長】

実施方法について、ほかに意見のある方はいるか。

【中村真二委員】

意見交換の際は、グループごとに会場を分けた方が話しやすいと思うが可能か。

【松苗正二会長】

会場を分ける方向で検討したいと思うが、当日の会場の都合により、グループ数に応じた会場が確保できず、ホールの中で2班または3班に意見交換をしていただく可能性もある。

【中村真二委員】

承知した。

【松苗正二会長】

ほかに意見のある方はいるか。

【村松班長】

補足させていただく。事務局から、対象者の皆様に対して開催案内を送付させていただくことになるが、文書の内容については、作成が完了次第、松苗会長に確認いただいたうえで発送させていただくのでご承知おきいただきたい。また、先ほど山岸委員からご提案のあった内容についても、協議をお願いしたい。

【吉野誠一委員】

メモ欄のようなものを付けて、意見があったら自由に書いて、当日お持ちくださいという程度でよいのではないか。

【山岸重正委員】

それで構わない。

【松野修委員】

意見交換の中で聞くのであるから、敢えてそのようなものを付ける必要はないと思う。

【松苗正二会長】

山岸委員から、出席いただく皆さんに対して、アンケート結果を踏まえて事前に意見や感想を書いてきてもらった方がよいのではないかという提案があった。このことについて、意見のある方はいるか。

【中村真二委員】

吉野委員が言われたとおり、開催案内の中に「当日は、最初にアンケート結果全体を通しての感想をお聞きします」というふうに書いておけばよいのではないか。きっちり

話したい方は自身で何かしらメモを書いてくると思う。文書でもらうと重く扱わなければならない気がするので、その方自身が使用するメモ程度でよい。

【池田裕夫委員】

私もそう思う。

【新保良一委員】

設定した意見交換のテーマについて書いてきてほしいというわけではなく、そのほかのことについてということであれば、書いてきてもらってよいと思う。

【松野修委員】

必要ないと思う。事前に書いて持ってこられたら、どう意見交換を進めたらよいか難しい。

【吉野誠一委員】

提出してもらうのではなく、その方自身が意見を発表するためのメモである。

【松野修委員】

意見交換の中で聞いて、書記が記録すればよいと思う。

【松苗正二会長】

いくつか意見をいただいたが、区分ごとに設定した意見交換のテーマを事前にご案内することになるので、その裏面にメモ欄をつけて、意見や感想があれば、自由に書いてもらうということによろしいか。

（「はい」の声多数）

（2）実施方法については以上でよろしいか。

【松野修委員】

区分4の安塚中学校と高田高等学校安塚分校については、資料に記載のとおり、生徒のみで話し合ってもらうか、アンケート用紙に書いてもらう方法でよいと思う。

【松苗正二会長】

区分4の安塚中学校と高田高等学校安塚分校については、事務局から学校側の意向を確認してもらい、実施方法を決定したいと考えている。外立委員はいかがか。

【外立正剛委員】

新型コロナウイルスのこともあるので、学校側の意向に沿ってもらえればよい。

【萬羽主任】

事務局の方で学校側の意向を確認し、調整させていただく。

【松苗正二会長】

次に（3）開催時期についてである。

区分2の区内企業等との意見交換会は8月24日（水）午後2時から、区分1の町内会長・自治会長との意見交換会は8月28日（日）午後2時から、区分3の区内活動団体等との意見交換会は9月5日（月）または翌6日（火）午後7時から、開催ということで日程を組ませていただいた。これについて、意見のある方はいるか。

【中村真二委員】

個人的に出席できない日があるため、今申し上げてよろしいか。

【松苗正二会長】

よろしくお願ひしたい。

【中村真二委員】

8月24日（水）はどうしても都合が悪いため、欠席でお願ひしたい。それ以外は出席可能である。

【松苗正二会長】

ほかに意見のある方はいるか。

（意見なし）

それでは、開催日時については、案のとおりでよろしいか。

（「はい」の声多数）

【萬羽主任】

事務局から1点確認させていただきたい。

区分1の町内会長・自治会長との意見交換会についてである。8月28日（日）午後2時から開催するという案になっているが、委員の皆様としては、こちらの日時に差し支えないとお考えか。事務局としては、日曜日の日中ということで農作業等をされる方もいらっしゃるのではないかと考えているところである。

【小林所長】

委員の皆様のご都合がよくても、町内会長・自治会長の皆様の中で休日の日中は忙しいという方もいらっしゃると思われる。その点について、委員の皆様のお考えを確認したい。

【松苗正二会長】

区分1の町内会長・自治会長との意見交換会について、小委員会では平日の夜間の開催よりも、休日の日中の開催の方がよいのではないかと意見があり、8月28日（日）

午後2時から開催とさせていただいた。これについて、意見のある方はいるか。

【吉野誠一委員】

日中よりも夕方6時くらいから開催の方がよいのではないかと。

【新保良一委員】

町内会長・自治会長の会議や学校関係の会議、農協関係の会議は全て日中に開催されている。夜間に開催する会議は、集落の会合くらいであり、負担になるのではないかと。この考えから、8月28日（日）午後2時から開催ということになったと思う。

【松苗正二会長】

ほかに意見のある方はいるか。

【山岸重正委員】

都合がつかず、欠席される方がいても仕方ないのではないかと。

【小林所長】

いくつかご意見をいただいているが、もう1案か2案程度、候補日を挙げていただくとありがたい。

【松苗正二会長】

何日か挙げてしまうと、事務局の方で日程調整をしてもらう際に大変ではないかと。

【小林所長】

事務局の方で町内会長・自治会長の皆様のご都合を確認し、多くの方から出席いただける日時に決定させていただきたい。ほかに候補日がないと、ご都合の悪い方が多数いらっしゃる場合にまた最初から日程を調整することになってしまう。できればいくつか候補日を挙げていただきたい。

【松苗正二会長】

事務局から、いくつか候補日を挙げてほしいとの依頼があったが、それでよろしいか。

（「はい」の声多数）

それでは、ほかの候補日をいつにしたらよろしいか。

【外立正剛委員】

日には8月28日（日）のままで、時間を午後6時開始にしてはどうか。

【新保良一委員】

田んぼをされている方は、乾燥等の作業もあるので、午後6時開始は難しいと思う。

【大島次長】

8月28日（日）の午後2時開始または午後6時開始の2案として、多くの方が出席

できる時間に決定してはいかがか。

【松苗正二会長】

それでは、日にちについて、8月28日（日）でよいと考える方は挙手をお願いしたい。

（挙手多数）

日にちは、8月28日（日）で決定とする。時間は午後2時開始または午後6時開始のいずれかとして、事務局の方で調整してもらい、時間を決定するという事によろしいか。

（「はい」の声多数）

また、区分2の区内企業等との意見交換会については、8月24日（水）午後2時開始となっているが、企業や官公庁を対象としているので、こちらは案のとおりとさせていただきます。

ほかに意見のある方はいるか。

【松野修委員】

区分3については、9月5日（月）または9月6日（火）となっており、この場で決定した方がよいのではないか。

【松苗正二会長】

松野委員から意見があったが、9月5日（月）または9月6日（火）のどちらがよろしいか。

（「どちらでもよい」の声多数）

どちらでもよいという方が多数であったので、区分1の町内会長・自治会長との意見交換会と同様に事務局の方で調整してもらい、決定することとしてよろしいか。

（「はい」の声多数）

時間については、お勤めの方が多数いらっしゃると思われるので、午後7時開始としてよろしいか。

（「はい」の声多数）

ほかに意見等なければ、資料No. 1についての協議は以上で終了する。

次に資料No. 2の意見交換会対象者リストについて協議を行う。前回の地域協議会における協議結果を踏まえ、小委員会で改めて検討し、案としてまとめたものが資料に記載されている。黄色のマーカー部分が前回からの変更箇所になっている。これについて、意見のある方はいるか。

意見等なければ、案のとおりとさせていただきます。

【外立正剛委員】

区分3について、代表者の都合が合わない場合には、代理の方に出席をお願いしたいという記載を入れた方がよいと思う。

【松苗正二会長】

その予定である。区分3だけではなく、区分1や区分2についても同様であるが、開催案内は代表者宛に送付させていただく。案内文書の中に代表者の都合が合わない場合には、代理の方に出席をお願いしたいとの記載を入れる予定である。

全体を通して意見のある方はいるか。

(意見なし)

それでは、以上で自主的審議事項についての本日の協議は終了とする。

いよいよ意見交換会が始まることになるが、よろしくをお願いしたい。

次に次回の地域協議会の開催日を確認する。通常であれば、今回は8月23日(火)開催となるが、その日程でよろしいか。

(「はい」の声多数)

【中村真二委員】

意見交換会について、当日の司会進行や書記等の役割を事前に確認しておいた方がよいのではないか。

【松苗正二会長】

都合がつかず、欠席となる方もいるかもしれないが、基本的には地域協議会の座席順でグループに分かれることを想定している。

【中村真二委員】

承知した。

【松苗正二会長】

次回の地域協議会は、8月23日(火)午後7時から開催する。

ほかに連絡事項等あるか。

【萬羽主任】

配布したチラシ等について説明。

【松苗正二会長】

ほかに連絡事項等なければ、以上で本日の地域協議会は終了する。

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-592-2003 (内線 23)

E-mail : yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。